
ユウキッ！

もこりん

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

コウキツ！

【Zコード】

Z3386Z

【作者名】

もりりん

【あらすじ】

家賃三万のアパートに住むどにでもいる普通のフリーターの青木瞳は日々、就職活動に精を出していた。

そんなある日、彼女の郵便ポストに入っていたのは怪しげな求人広告。

瞳は高い月給に目がくらみ、履歴書などを会社に送り、あっさり採用されてしまった。

数日後、その会社から告げられた仕事内容は「とある事情で家族と

共に暮らせなくなってしまった子供達をしっかりと社会に貢献出来るように育成させる「事だった。

瞳の前に現れた育成パートナーは幼い美少年だった。

彼女は彼をユウキと名付け、瞳とユウキの新たな生活が始まった。

”35番 青木 瞳 不採用” . . . 。

都内の家賃3万円のアパートに住むフリーターの青木 瞳に10回目の就職面接不採用の通知が送られて來た。

瞳はその紙をクシャクシャに丸めて思いきり「こみ箱に投げ込んだ。
「なんでもまた・・・」

瞳はそうつぶやくと、財布の入った鞄を持って隣にある中華料理店へ向かつた。

瞳は店に入るなりカウンター席に座つた。

「おじさん！ ラーメンと餃子！」

必要以上に大声を出す瞳に動じることもなく、店の店長は「はい
よつ」と優しく返事をしてくれた。

瞳が就職試験に落ちたときは決まってこの店に訪れ、同じ席に座
り同じメニューを注文する。

そして、店長である加藤さんに愚痴を零してくるのだ。

この日も加藤さんに愚痴をひとしきり言つた後、注文していたラ
ーメン等を食べて帰ろうとしていた。

「おや瞳ちゃん、もう帰るのかい？」

「うん。これからバイトあるし」

瞳は高校卒業と同時に家を飛び出して、高校の頃からバイトをし
ていたコンビニで働いて生計を立てていた。

だが、高校卒業から数年、26になつた今でも就職をする事が出来
ずについたのだ。

いつも通り、バイトを終えて家に帰ってきた瞳は、郵便ポストを開いた。

すると、何かの広告が瞳の足元に落ちた。

part1 (後書き)

最後まで読んでいただきありがとうございました。

ヤプログというブログサイトにも同じ作品が掲載されているのでよろしければそちらも観覧ください。

瞳は足元に落ちた広告を拾いあげた。

-求人募集-

『簡単な仕事で沢山の収入を得たいアナタッ！我が社のプロジェクトに参加してみませんか？』

そう書かれている広告に瞳は目を輝かせた。

正直、胡散臭い見出しではあったが広告には『決して法を犯す仕事ではございません』と書かれていたし、月の給料も今のバイトとは比べものにならない金額だった。

瞳は疑う事なくその広告の指示通りに履歴書とそのプロジェクトに参加したい旨を宛先に送ったのだった。

それから一週間がたつたある日、瞳の元に例の会社から薄い封筒が送られてきた。

中を確かめると、その中に入っていた紙には『青木 瞳 採用』と書かれていた。

その紙を見た瞬間、瞳は訳がわからなくなってしまった。
まだ採用試験や面接などを何一つ受けていなかつたからだ。

「そんなに入手が少ないのかな・・・」

そう考えていた瞳は封筒の中にもう一枚紙が入つてゐるのに気がついた。

「何だらう・・・」

瞳はそう呟いてもう一枚の紙を封筒から取り出した。

『仕事の詳細は後日お知らせ致します』

その紙を読んで瞳は少々不安になった。

なんの試験も無くあっさり採用され、しかも仕事内容を全く伝えてくれないなんて不信過ぎる。

だがもはや瞳は後戻りする事が出来ないところまで来ていたのだ。
とりあえず瞳は詳細が送られてくるのを待つ事にした。

数日後、バイトを終えてアパートに戻つて来た瞳は目を疑つた。
彼女の部屋の前には、沢山の段ボールが積まれてあつた。

「ど、どうなつてるの!」

何が起つたのか理解出来ない瞳はとりあえず段ボールを部屋へ運ぼうと段ボールで塞がれていたドアを開けようとした。その時。

「遅かつたな。待つてたぞ。！」

そう瞳に話しかける幼い少年の声が聞こえた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3386z/>

ユウキッ！

2011年12月16日21時55分発行